

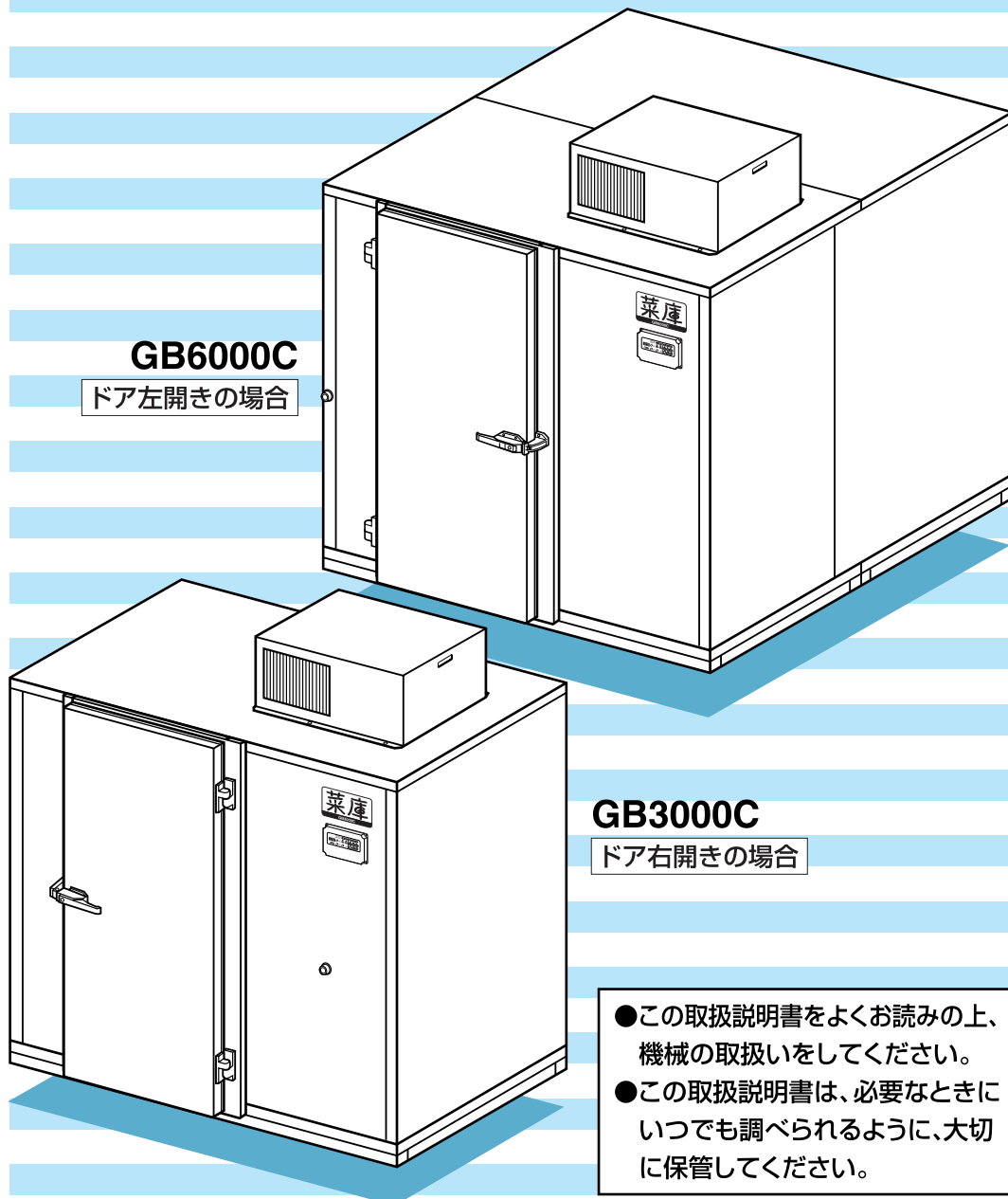
菜

玄米低温
貯蔵庫

庫

GB3000C・GB6000C

取扱説明書



GB6000C

ドア左開きの場合

GB3000C

ドア右開きの場合

- この取扱説明書をよくお読みの上、機械の取扱いをしてください。
- この取扱説明書は、必要なときにいつでも調べられるように、大切に保管してください。

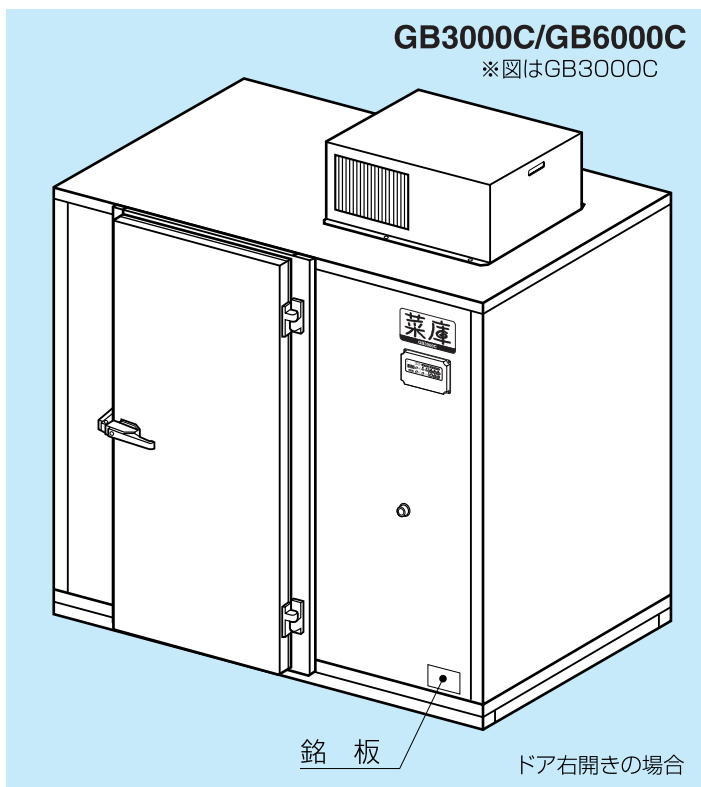
 静岡製機株式会社

ご使用の前に

ご使用の前に

- 1.この機械を使用する前に、この取扱説明書をまっ先に十分お読みください。
その上で、取扱説明書に従って運転操作、保守・点検を行ってください。
- 2.この取扱説明書に記載してある注意事項や機械に表示してある注意事項は、発生しうる全ての危険を予測、想定できているわけではありません。
従って機械の運転、保守・点検を行う場合は、取扱説明書の記載および機械に表示してある事項に限らず、安全対策には十分配慮してください。
- 3.この取扱説明書についてご不明な点がございましたら、購入先または弊社の営業所か、本社営業部（8.連絡先参照）にお問い合わせください。
- 4.この取扱説明書が必要なときにいつでも調べられるように、大切に保管してください。
紛失した場合は、購入先へ注文してください。

機械の型式名のご確認



機械の型式名と製造番号が銘板に記入されています。

ご確認の上、次ページの保証書の記入欄に書入れてください。

購入先に点検、修理を依頼したり、部品を注文される時は、この型式名を一緒にご連絡ください。

保証書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきました製品につきまして、下記のとおり保証をいたします。

記

- 1.保証期間** 納入日から起算して満1ヵ年です。
- 2.保証内容** 保証期間中に、本機を構成する部品、材料等に、設計製作上の欠陥があらわれた場合、弊社製品取扱先及びその指定サービス工場で当該部品の取替え、または、修理を無料でいたします。
- 3.適用除外** 保証期間内でも、下記の場合には保証いたしません。
 - (1) 使用上、並びに取扱い上の不注意、過失、点検不備によって、故障が生じた場合。
 - (2) 弊社が規定する仕様の限界を越えて使用した場合。
 - (3) 弊社が認めない改造変更が原因となって故障した場合。
 - (4) 弊社純正部品以外の部品使用が原因で故障した場合。
 - (5) 弊社製品の取扱先、または、その指定サービス工場以外で修理され故障した場合。
 - (6) 故障判定資料の不十分なもの、及び損傷部品を紛失された場合。
 - (7) 消耗部品。
 - (8) 保証書の提示がない場合は有償となることがあります。
 - (9) 保証書を紛失した場合は再発行いたしません。

4.部品の供給年限

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後6年といたします。ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては、納期等についてご相談させていただく場合があります。

補修用部品の供給は、原則的に上記の供給年限で終了いたしますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid in Japan）

静岡製機株式会社

静岡県袋井市山名町4-1

1.お買い上げ製品	(機種名) GB
2.製造番号	
3.年 月 日	年 月 日
4.組付者氏名	取扱先名
	氏 名

目次

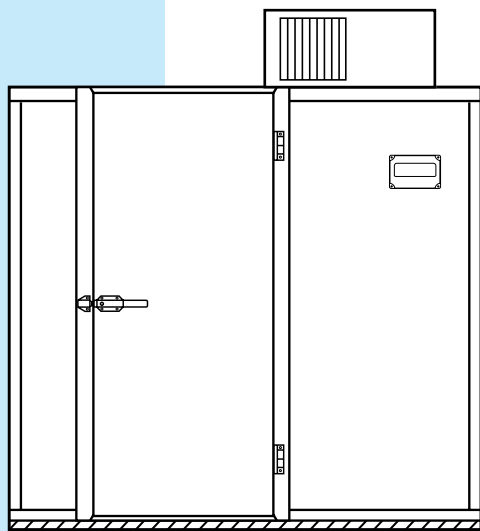
目次

ご使用の前に	1
機械の型式名のご確認	1
保証書	2
目次	3
1.まえがき	4
2.安全について	
2.1 警告用語の種類と意味	6
2.2 安全に作業を行うための注意事項	7
2.3 警告表示ラベルについて	9
2.3.1 警告表示ラベルの貼付位置	9
2.3.2 警告表示ラベルの内容	10
3.機械の仕様、構成、使用範囲	
3.1 機械の仕様	12
3.1.1 主要諸元	12
3.1.2 機械の据付寸法図	13
3.2 機械の構成	14
3.3 機械の使用範囲	15
4.機械の使用	
4.1 使用上の注意事項	17
4.2 使用方法	18
4.2.1 電源の接続について	18
4.2.2 庫内冷却について	18
4.2.3 庫内温度・庫内湿度の設定と表示について	19
4.2.4 庫内湿度と温度調節の範囲及び代表的な用途	20
4.2.5 霜取りについて（除霜中ランプ）	20
4.2.6 チェックコード表示とエラーコード表示	20
4.2.7 ム口機能について	21
4.2.8 排水について	21
4.2.9 貯蔵品の入れ方について	21
4.2.10 玄米の貯蔵について	21
4.2.11 結露について	22
4.2.12 カギについて	22
5.点検と掃除と廃棄	
5.1 点検箇所と方法	24
5.1.1 庫内温度の点検	24
5.1.2 凝縮器の点検	24
5.1.3 設置場所室温の点検	24
5.1.4 排水の点検	25
5.1.5 長期間使用しないとき	25
5.2 掃除箇所と方法	25
5.2.1 凝縮器フィンの掃除	25
5.2.2 ドアや庫内の掃除	26
5.3 貯蔵庫の廃棄について	26
6.不調診断と処置	27
7.保守部品	30
8.連絡先	34

1

まえがき

この章では、取扱説明書の記載内容、機械の使用目的・範囲・構成及び使用電源について説明しています。



※図はドア右開きの場合

1.取扱説明書の記載内容

この取扱説明書には、機械の取扱安全事項、仕様、運転操作、保守・点検及び保守部品の説明が記載されています。

2.機械の使用目的・使用範囲

この機械は、**玄米（農産物）保冷库**として設計されています。**玄米や農産物以外の物を保冷する目的に使用しないでください。**

玄米を貯蔵する場合は**2年間程度**が限度です。

野菜、果実は種類によって貯蔵温度、貯蔵期間が大きく変わりますので注意が必要です。お近くの指導機関におたずねください。

野菜類で収穫から出荷までの一時貯蔵に使用する場合は3日間が限度です。

農産物の予冷には 冷却能力が不足することがありますので使用しないでください。

3.機械の構成

この機械は、本体と冷蔵ユニット、すのこで一式になっています。

4.使用電源

この機械の使用電源は、**単相100V**または**三相200V**です。

単相100Vの時、電源電圧は90～110Vの範囲でご使用になれます。

三相200Vの時、電源電圧は180～220Vの範囲でご使用になれます。

2

安全について

この機械を取扱う前に必ずお読みください。

この章では、警告用語の種類と意味、機械の取扱全般についての注意事項及び警告表示ラベルについて説明しています。

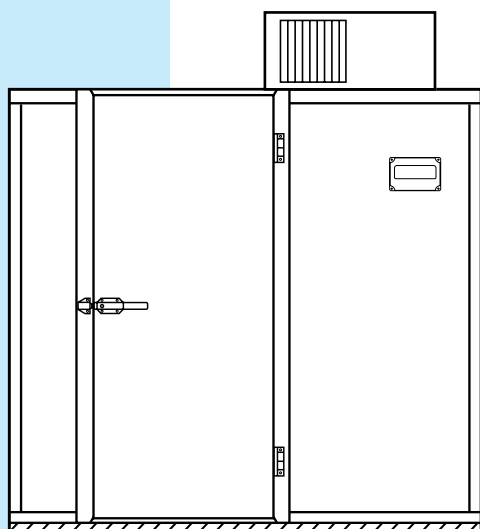
2.1.警告用語の種類と意味

2.2.安全に作業を行うための注意事項

2.3.警告表示ラベルについて

2.3.1.警告表示ラベルの貼付位置

2.3.2.警告表示ラベルの内容





※図はドア右開きの場合

2.1.警告用語の種類と意味

取扱説明書の警告内容、及び機械本体に貼付してある警告ラベルは、危険の度合に従って次の2段階に分けています。

この警告用語の意味を理解していただき、取扱説明書の内容に従って、運転操作、保守・点検を行ってください。

危険等を喚起する表示・標識の種類	喚起する内容
	<p>「警告」の文字の下に書かれている事柄は、その内容を守らないと、死亡又は重傷事故につながることもあり、充分ご注意ください内容です。</p>
	<p>「注意」の文字の下に書かれている事柄は、その内容を守らないと、ケガなどの事故につながることもあり、ご注意ください内容です。</p>

この機械の取扱全般について、特に留意していただきたい事項は、この取扱説明書の中で下記のように書いて、上の警告事項とは区別しています。

重要

注意

この機械の取扱全般について、特に留意していただきたい事項について示しています。

一般的な留意事項

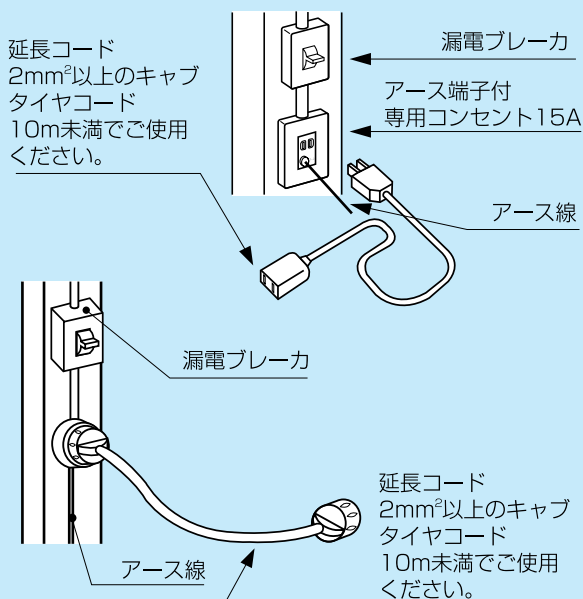
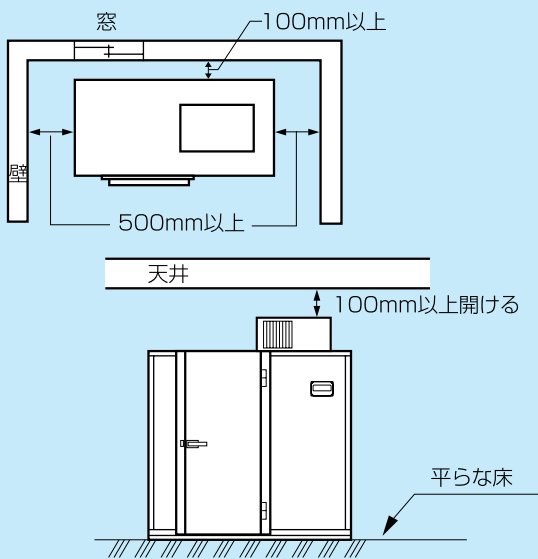
 **注意**

- この機械の運転操作、保守・点検は必ずこの取扱説明書に従って行ってください。
- 取扱説明書の内容で不明な点がありましたら、購入先または、(8.連絡先)にお問合せ、確認してから作業を始めてください。

2.安全について

2.2.安全に作業を行うための注意事項

安全に作業を行うために次の注意事項を守ってください。



1

作業者の服装と健康

- 作業に適した服装と靴で作業してください。
- 過労や病気、酒気おびの状態では作業しないでください。
- 米袋の積み降ろし時などに、腰をいためないようにしてください。また、台の上に乗っての積み降ろし作業などはしないでください。台から落下してケガをすることがあります。
- 頭や足などをぶつけないよう、注意して作業をしてください。

2

作業場の整備

- この機械は屋内設置用として設計・製作されていますので、屋根のある風通しの良い場所に設置してください。
- 設置場所は平らな所で、しっかりしている床面(コンクリート床)を選んでください。
- 直射日光が本体に当たらないようにしてください。
- 機械の回りにスペースを確保してください。
- 換気の悪い場所に設置しないでください。万一冷媒が漏れると、酸素欠乏の恐れがあります。

3

電源配線とアース

- 機械の電源は感電事故防止のために、漏電ブレーカがあるコンセントから配線してください。
- 延長コードは電圧降下を防止するために2mm²以上の太さで10m未満の長さにしてください。
- 他の機械とのたこ足配線は、絶対にしないでください。
- 感電事故防止や機械の誤動作防止のためアース線の接続をしてください。

重要

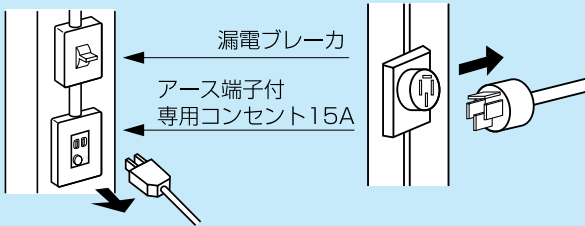
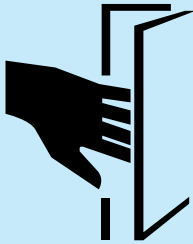
上記の配線になっていない場合は、購入先か電気工事店にご相談ください。



4

使用中の安全

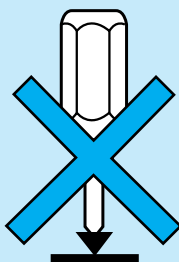
- カギを掛けてください。
子供が庫内に入ってドアを閉めた場合、子供の力では開かないことがあります。
- カギを掛ける時は、庫内に人が入っていないことを確認してください。
- ドアはハンドル(取手)を持って閉めてください。
ドアに指などをはさんでケガをすることがあります。
- ハンドル(取手)を開けた時、ハンドルに手をはさみ込まないようにしてください。
- ドアの回転側に手や指などを入れていないことを確認してから、ドアを閉めてください。
- 本体や冷蔵ユニットの上に乗ったり、物を置いたりしないでください。
転落したり、物が落下して、ケガをすることがあります。
また、機械が変形することがあります。



5

掃除・点検・整備の時の安全

- 各部の掃除、点検をする場合は、必ず元電源を切ってから行ってください。
- 電源コードは電源プラグを持って抜き差ししてください。
また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
- 修理技術者以外の方は、絶対に分解や修理、改造を行わないでください。
感電・火災・ケガ・故障の原因になります。



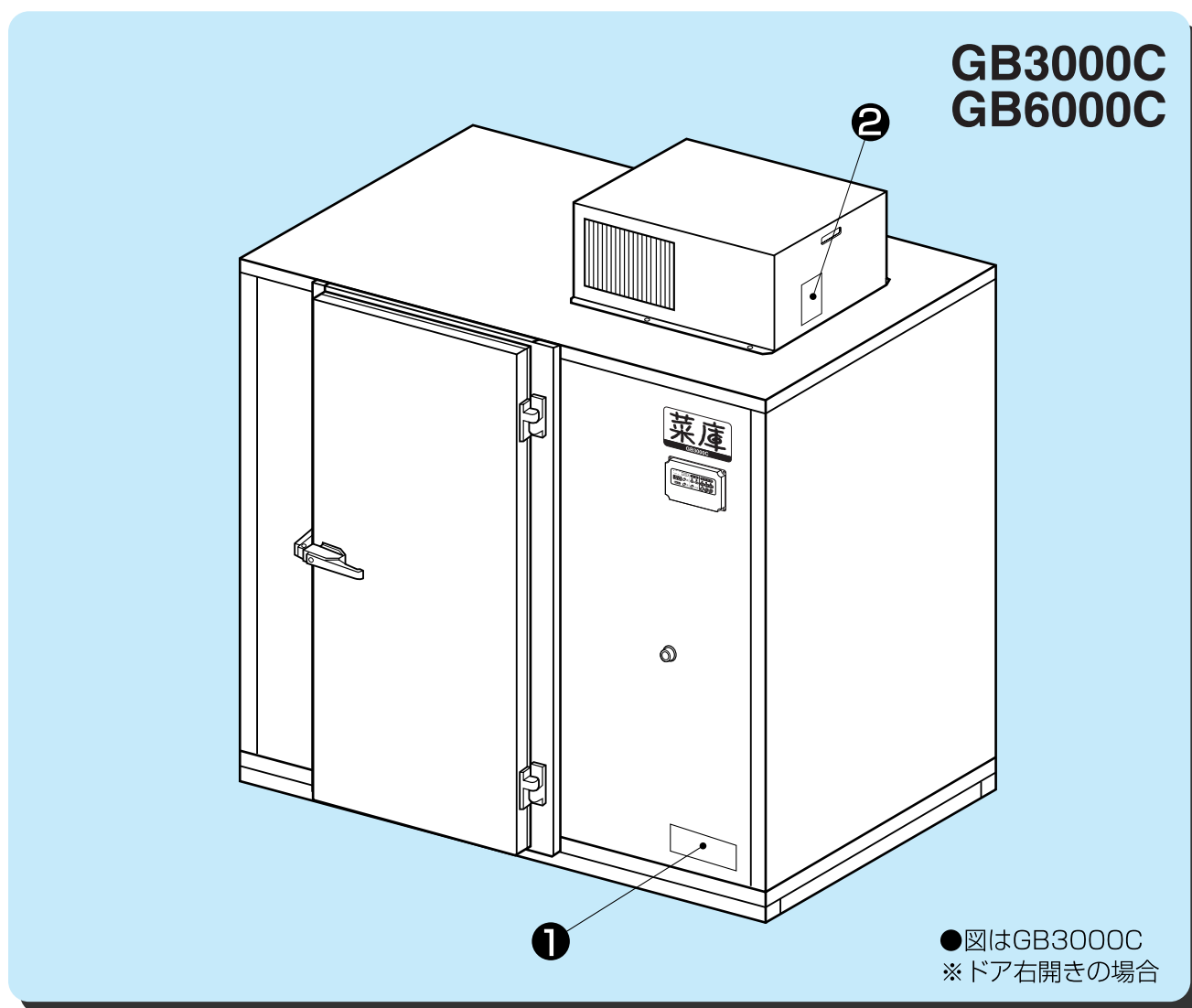
2.安全について

2.3.警告表示ラベルについて

機械の特に注意を要する箇所に警告表示ラベルが貼ってあります。
これらの位置と内容をよく確認し、守って安全作業を行ってください。

2.3.1.警告表示ラベルの貼付位置

警告表示ラベルの貼付位置は次の通りです。



図面表示番号	標識	名 称	貼 付 位 置	品 番
1	警告	本体警告・注意ラベル	壁パネル(前・右)右下	10762-200012
	注意			
2	警告	カバー警告・注意ラベル	冷蔵ユニット側面	10705-200102
	注意			

2.3.2.警告表示ラベルの内容

警告表示ラベルの内容は次の通りです。

警告表示ラベルが汚れ、破れなどで見にくくなったときは新しいラベルに貼替えてください。

ラベルは購入先へ注文してください。

1	警 告		注 意		
	修理技術者以外の人は、絶対に分解や修理・改造を行わないでください。感電・火災・ケガ・故障の原因になります。	本体や冷蔵ユニットの上に乗ったり、物を置いたりしないでください。転落したり、物が落下して、ケガをすることがあります。	カギを掛けてください。子供が中に入ると、出られなくなることがあります。また、カギを掛ける時は、庫内に人がいないことを確認してください。	事故防止のため、運転を始める前に必ず取扱説明書を読んでから操作してください。	ドアは取手を持って開けてください。手などははさんで、ケガをすることがあります。
				10762-200012	

2	警 告	
		感電することがありますので、電源を入れる前に必ずアース線を接続してください。内部には電気配線があります。注水すると漏電し、感電することがありますので注水しないでください。また、点検する時は、必ず電源コードを抜いてから行ってください。
	注 意	
		カバーを外したまま運転しないでください。回転羽根に巻き込まれてケガをすることがあります。
		10705-200102

3

機械の仕様、構成、使用範囲

この章では、機械の主な仕様、構成、使用範囲について説明します。

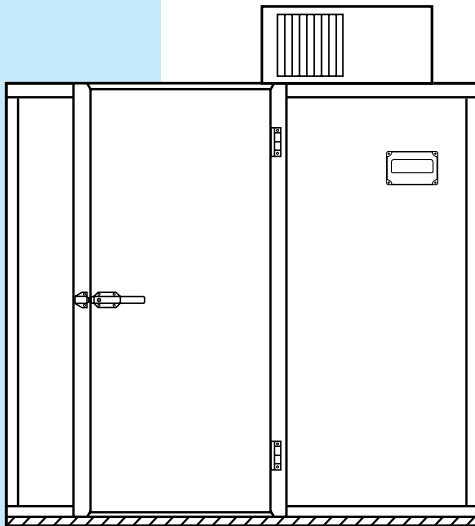
3.1. 機械の仕様

3.1.1. 主要諸元

3.1.2. 機械の据付寸法図

3.2. 機械の構成

3.3. 機械の使用範囲



※図はドア右開きの場合

3.1.機械の仕様

3.1.1.主要諸元

機械の主な仕様は次の通りです。

名 称		玄米低温貯蔵庫	
型 式		GB3000C	GB6000C
寸 法	外寸(奥行×幅×全高mm)	1121×2070×2310	1921×2070×2310
	本体(奥行×幅×全高mm)	1121×2070×1960	1921×2070×1960
	内寸(奥行×幅×全高mm)	900×1970×1810	1700×1970×1810
有 効 容 積 (ℓ)		3021	5706
製 品 質 量	本 体(kg)	208	300
	冷蔵ユニット(kg)	32(単相)、34(三相)	
電 源 (V/Hz)		単相100V・50/60Hz、三相200V・50/60Hz	
消 費 電 力 (W)		単相430/515 (50Hz/60Hz) 、三相400/460 (50Hz/60Hz)	
コンプレッサ出力 (W)		400	
凝 縮 器 出 力 (W)		13	
蒸 発 器 出 力 (W)		6	
冷 媒		HFC-134a	
制 御 温 度 (℃)		2～16	
使 用 周 囲 温 度 (℃)		5～35	
使 用 周 囲 湿 度 (%RH)		40～85	
付 属 品		すのこ2枚	すのこ4枚

電源コードの長さ：5m
排水ホースの長さ：3m

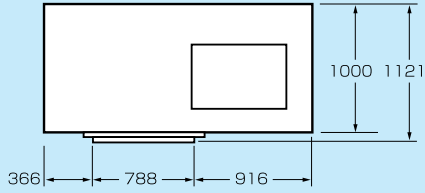
3.機械の仕様、構成、使用範囲

3.1.2.機械の据付寸法図

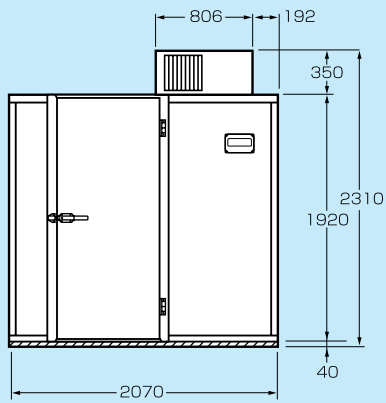
機械の主な据付寸法は次の通りです。

単位：mm

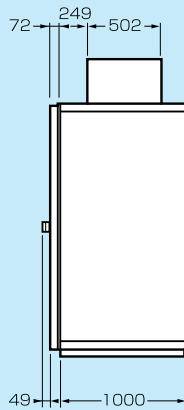
GB3000C ドア右開きの場合



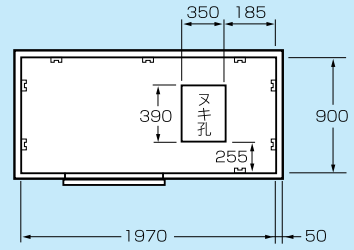
平面図(外寸)



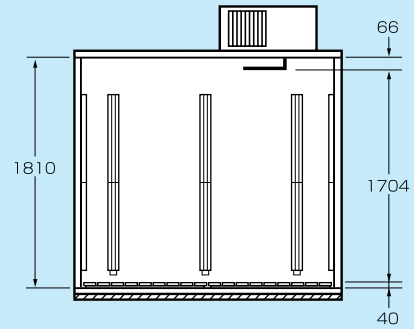
正面図(外寸)



側面図(外寸)

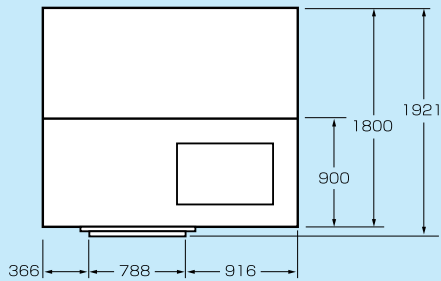


平面図(内寸)

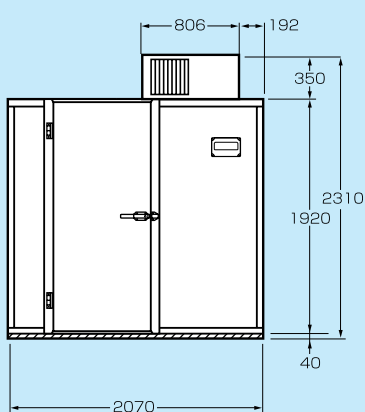


正面図(内寸)

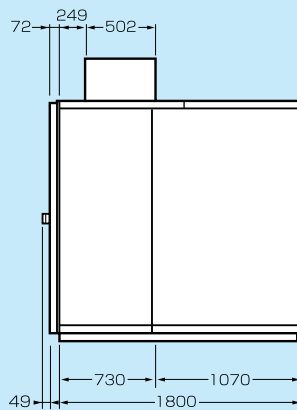
GB6000C ドア左開きの場合



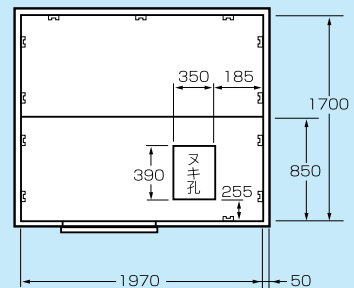
平面図(外寸)



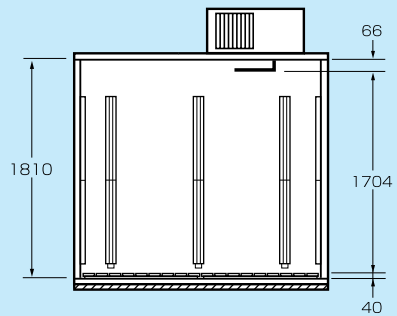
正面図(外寸)



側面図(外寸)



平面図(内寸)

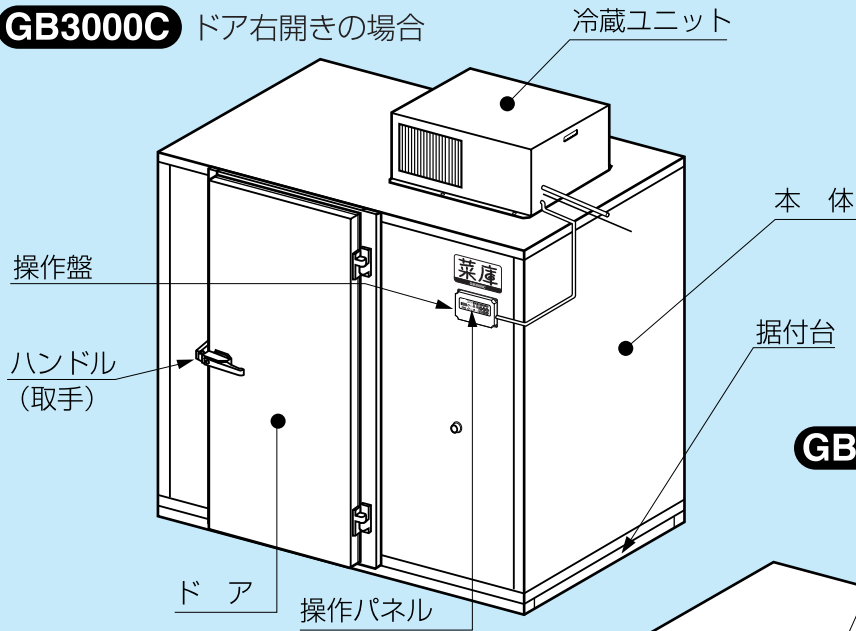


正面図(内寸)

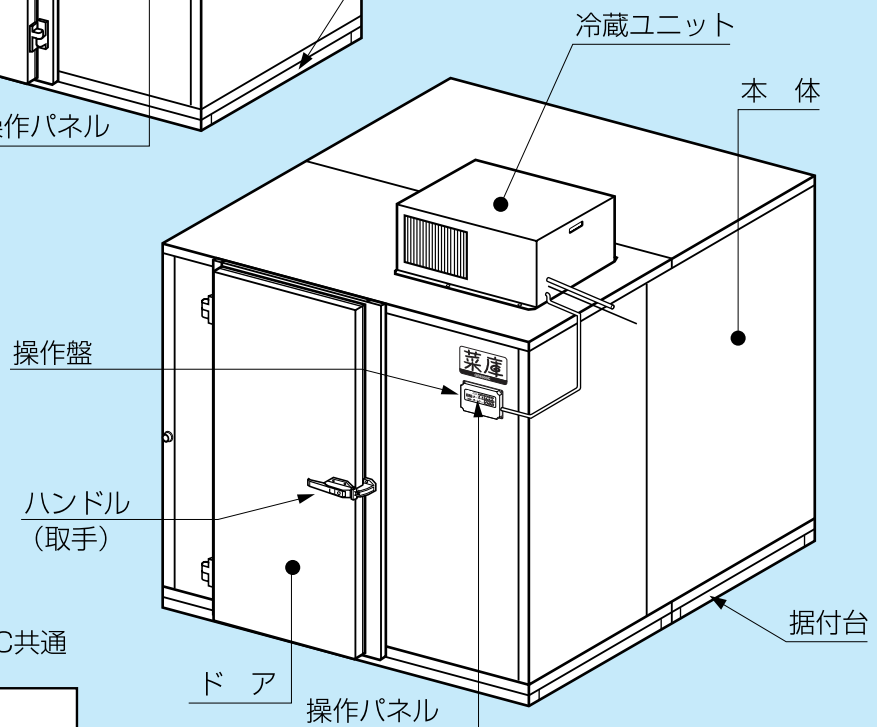
3.2.機械の構成

機械の構成を次に示します。

GB3000C ドア右開きの場合

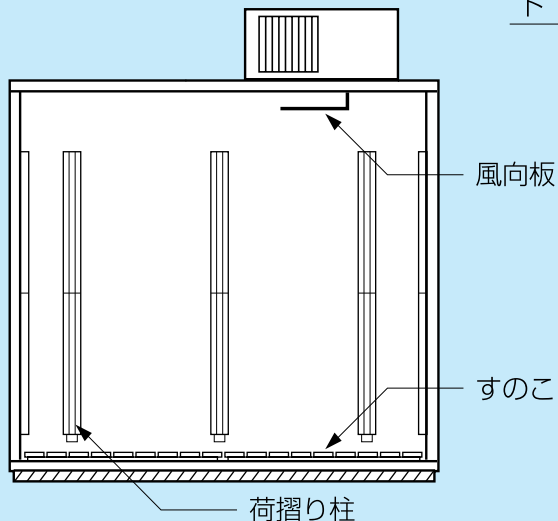


GB6000C ドア左開きの場合

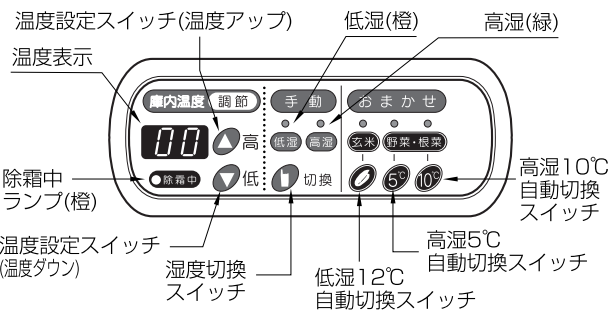


●内部図

GB3000C/GB6000C共通

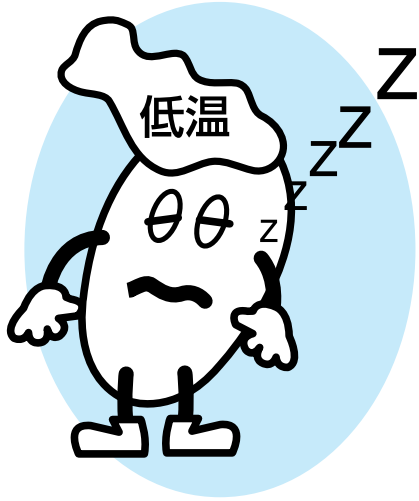


操作パネル



3.機械の仕様、構成、使用範囲

3.3.機械の使用範囲



- この機械は**玄米、野菜などの保冷库**として使用できます。

保冷とは、玄米、野菜などの温度が上がらないように低温に維持することをいいます。

- この機械は、**予冷用としては使用できません**。予冷とは、短時間で野菜や果物などの温度を下げることをいいます。

この機械の冷却能力では、希望の時間内で野菜などの温度が下がらないことがあります。簡易的に使用する場合は、あらかじめ試験を行なうなどして能力を確認した上で、ご利用ください。

重要

- 野菜や果物を貯蔵する時は、その野菜や果物の貯蔵温度・貯蔵湿度・貯蔵期間をよく確認してから貯蔵してください。**
- この機械には**加温機能がありません**。
設定温度以下に外気温度が下がると庫内の温度も外気温度に応じて下がります。ただし、本体の断熱性により、庫内表示温度と外気温度には、時間的なズレがあり、必ずしも同じ温度を表示するわけではありません。

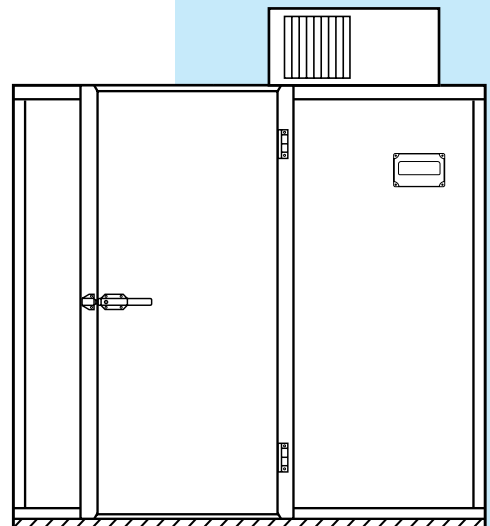
4

機械の使用

この章では、機械の使用上の注意事項と使用方法について説明しています。

4.1.使用上の注意事項

4.2.使用方法



※図はドア右開きの場合

4.機械の使用

4.1.使用上の注意事項

菜庫は屋内用に設計・製造されていますので、次の注意事項をお守りください。

注意事項

1.設置

- 1.雨や直射日光が当たらない所。
- 2.風通しが良くて、湿気の少ない所。
- 3.床面がしっかりした、平らな所。
(コンクリート床)
- 4.本体の回りに保守スペースが取れる所。
- 5.保冷庫の近くには、肥料など金属を腐食させるものを置かないでください。

2.貯蔵

- 1.米を貯蔵する場合は、水分を16%以下にまで乾燥して、紙袋で貯蔵してください。(長期貯蔵は15%以下が良い。)
- 2.粳摺り、精米などを行う場合は、取り出してから外気温度と同じにしてから行ってください。
- 3.熱いものは外気温度と同じにしてから入れてください。
- 4.庫内の壁に密着して物を入れないでください。
- 5.ドアの開閉回数を少なくしてください。
- 6.保冷庫には、肥料など金属を腐食させるものを入れないでください。

3.掃除

- 1.冷蔵ユニットの熱交換器(凝縮器)は定期的に掃除をしてきれいにしてください。

注意事項が守れなかった場合の不具合

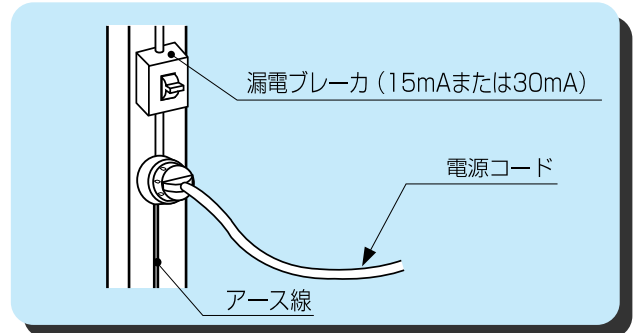
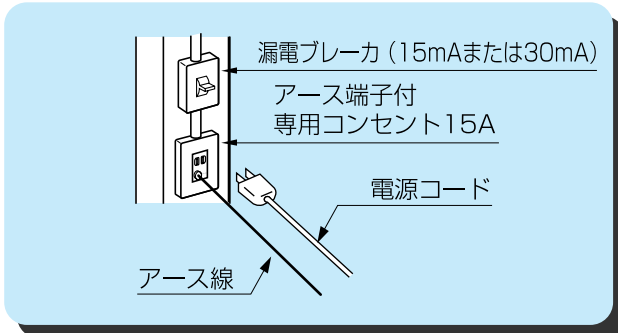
- 1.ショート・感電したりサビが発生することがあります。また、寿命が短くなったり、庫内の温度が上昇することがあります。
- 2.機械の周囲が湿り、本体外壁に水滴がつくことがあります。
- 3.振動音の発生や、ドアの密閉が悪くなり、冷気が漏れることがあります。
貯蔵物の重量で床が変形し、ドアにすき間が出ることがあります。
本体の水平がくずれて、庫内に水滴が落ちてくる可能性があります。
- 4.冷蔵ユニットは点検と掃除が必要です。これを怠ると冷蔵ユニットの寿命が短くなります。
- 5.アルミ製のフィンが腐食したり、鋼板が錆びることがあります。

- 1.玄米水分が高すぎるとたとえ低温でもカビが発生したり、玄米が固まったりすることがあります。また、袋に入れずに裸で貯蔵すると乾燥します。
- 2.粳、又は、玄米の表面に水滴がつき、玄米が割れたり、精米後、白米の表面がひび割れることがあります。
- 3.熱いものを冷やすのに時間がかかり、電気代もかかります。
- 4.冷気が循環できなくて、冷えない場所ができてしまいます。また壁に密着しているところは湿ります。
- 5.1日に何回もドアを開閉すると、たとえ低湿設定でも、庫内の湿度が上がります。
庫内湿度が上がると、玄米水分が上がったりカビが発生したりすることがあります。ドアの開閉は20秒以内で、1日5回以下にしてください。
- 6.アルミ製のフィンが腐食したり、鋼板が錆びることがあります。

- 1.ホコリが付着して熱交換が不十分だと、電気代が増えます。また冷蔵ユニットの寿命が短くなります。

4.2.使用方法

4.2.1.電源の接続について



電源コンセントにプラグを差し込むと庫内温度が表示され、冷蔵運転を開始します。

(冷蔵運転の開始は、庫内温度が設定温度より高い場合) 電源プラグを抜いて運転を停止したときは、冷蔵ユニットの故障防止や電源のトラブル防止のため、**5分間以上停止したままにしてください。**

注意

- 三相電源の場合、温度表示が出なくて、全く動かない時は、電源の相が逆です。
※三相の内二相を入れ替えてください。(元電源側で入れ替える)

アース線は絶対に入れ替えないこと

警告

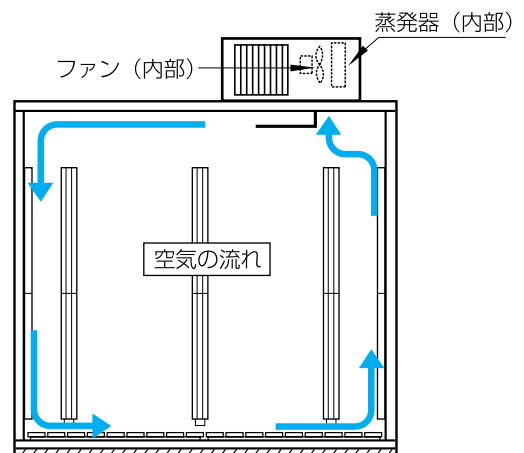
- 三相電源の相の入れ替えは、必ず電気工事店に依頼してください。
- 感電する恐れがあります。

重要

- 1.15A以上の専用コンセントを設けて単独で使用してください。
- 2.安全のため漏電ブレーカを取付けてください。
- 3.コードリールは使用しないでください。
- 4.たこ足配線は、絶対しないでください。
- 5.電源コードは踏みつけないでください。

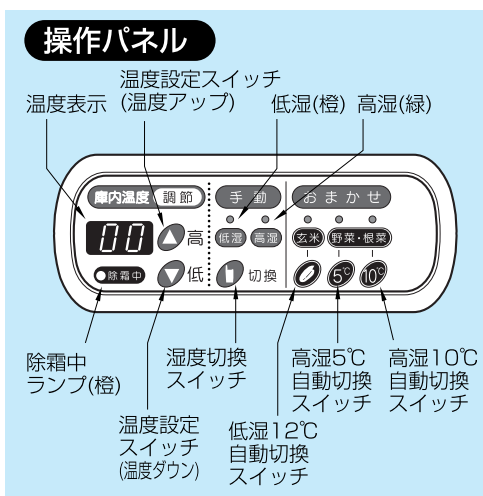
4.2.2.庫内冷却について

庫内には冷却空気を循環させるためにファンが付いています。このファンは庫内の貯蔵物を均一に冷却させるためのもので、急冷用ではありません。庫内壁面には冷気が流れるためのすき間を開けてください。



4. 機械の使用

4.2.3. 庫内温度・庫内湿度の設定と表示について



庫内温度の設定および庫内湿度の設定は、操作盤にある操作パネルで行います。(各スイッチは、押して離れたときに設定されます。)

おまかせ

🌀を押す…

庫内温度は**12℃**に設定されます。{設定温度を3秒間表示してから庫内温度表示(連続表示)に切り換わります。}

庫内湿度は**低湿**に設定されます。

🌾 ランプ(橙)と 🌿 ランプ(橙)が点灯します。

5°を押す… 庫内温度は**5℃**に設定されます。(設定温度を3秒間表示してから庫内温度表示に切り換わります。)

庫内湿度は**高湿**に設定されます。

🌿 ランプ(緑)と 🌾 ランプ(緑)が点灯します。

10°を押す… 庫内温度は**10℃**に設定されます。(設定温度を3秒間表示してから庫内温度表示に切り換わります。)

庫内湿度は**高湿**に設定されます。

🌿 ランプ(緑)と 🌾 ランプ(緑)が点灯します。

庫内温度 調節

▲▼を押す… 庫内設定温度を上げたいときは▲を押し、庫内設定温度を下げたいときは▼を押しします。

▲または▼を押し離すと温度表示部の数字が点滅します。点滅している数字が設定温度です。(設定温度を3秒間表示してから庫内温度の表示に切り換わります。)

▲または▼は連続して押し続けていても設定は変わりません。設定温度になるまで、何回かスイッチを押し離してください。温度設定は2～16℃の範囲で可能です。

▲または▼を押し離すと 🌀 設定は自動的に解除されます。

手動

📏を押す… 庫内湿度が切り換えられます。

📏を押すたびに高湿と低湿が切り換わり、どちらかのランプが点灯します。

📏を押すと 🌀 設定は自動的に解除されます。

注意

庫内温度は、設定温度に対し、**上下2℃の範囲で制御**します。

表示温度も通常この範囲を表示します。但し、圧縮機保護のため、圧縮機の最低運転時間が3分間となっていますので、一時的に(設定温度-2℃)の範囲をこえることがありますが、異常ではありません。(設定温度と庫外温度の差が少ないときなど)

4.2.4.庫内湿度と温度調節の範囲及び代表的な用途

操作パネルで、貯蔵する物によって庫内の湿度を切換えて使用できるようになっています。
表を参考にして切換えてください。

(表)

湿度切換	庫内湿度(%)	温度調節	代表的な用途	蒸発器ファンの働き (庫内ファン)
低 湿	55~70	2℃以上	玄米、粳、小麦など	圧縮機が止まると蒸発器ファンが止まる(*) 圧縮機が動くと蒸発器ファンも動く 圧縮機が止まるが蒸発器ファンは動く(霜取り時)
高 湿	70~90	2℃以上	生鮮野菜など	連続して運転する

*蒸発器ファン停止1分後に2分間蒸発器ファンが動きます。

重要

玄米などの乾燥物と生鮮野菜などを一緒に貯蔵しないでください。

庫内湿度は参考値です。ドアの開閉頻度や、外気の温度、湿度により変化します。

野菜や果物はその貯蔵温度・貯蔵湿度・貯蔵期間をよく確認してから貯蔵してください。

4.2.5.霜取りについて(除霜中ランプ)

熱交換器(蒸発器)の霜取りは、コンプレッサが停止したとき自動的に行われます。

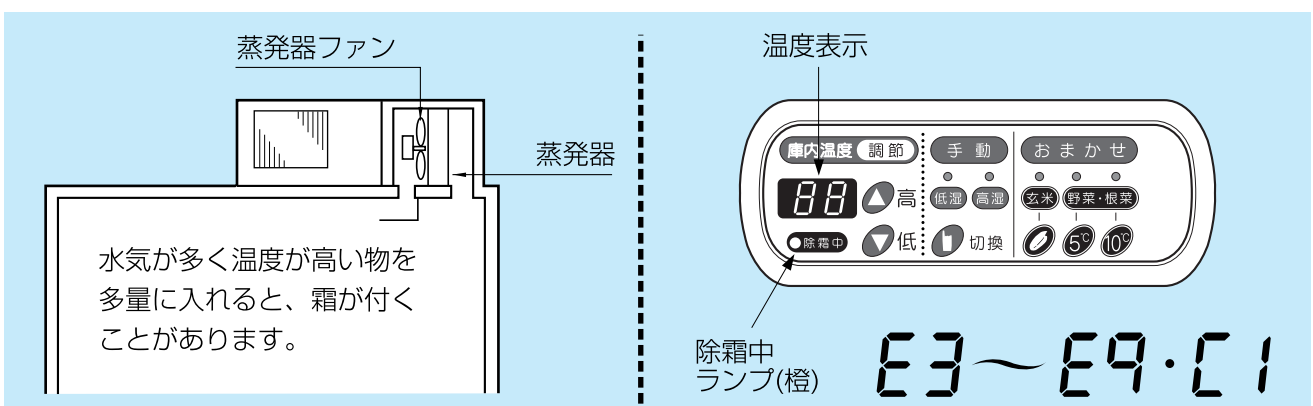
また、2時間ごとに10分程度コンプレッサを停止して霜取りを行います。(蒸発器ファンのみが回ります。)この間除霜中ランプが点灯します。通常の使い方では霜が付くことはありませんが、水気が多く、温度が高い物を多量に入れたときなどに霜が付くことがあります。この場合は、一旦電源プラグを抜き、霜がとけてから電源プラグを入れ直してください。

4.2.6.チェックコード表示とエラーコード表示

運転中に異常があると温度表示部にチェックコードC1または、温度表示を点滅表示します。(運転を停止します。)28ページの不調診断と処置を参考に点検してください。
故障があると、温度表示部にエラーコードE3~E9を点滅表示します。(運転を停止します。)この場合は部品故障が原因ですので購入先に修理を依頼してください。

●エラーコード一覧

表示	異常内容	対応
E 3	庫内温度サーミスタの短絡	部品交換
E 4	庫内温度サーミスタの開放	部品交換
E 6	オーバーヒートサーミスタの短絡	部品交換
E 7	オーバーヒートサーミスタの開放	部品交換
E 8	除霜サーミスタの短絡	部品交換
E 9	除霜サーミスタの開放	部品交換



4.機械の使用

4.2.7.ムロ機能について

湿度設定が高湿になっている時は、ムロ機能が働きます。

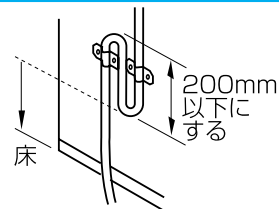
ムロ機能とは、庫内温度が下がって -1°C になったときに、蒸発器ファン(庫内ファン)を運転させることにより、庫内温度の低下を一時的に食い止め、野菜などの凍結を防止する機能のことです。ムロ機能の温度上昇には限界があり、外気温度がかなり低下すると庫内は -1°C 以下になります。

4.2.8.排水について

冷蔵ユニットの排水は本体右側の排水ホースから出ます。排水の出る量は、庫内に貯蔵する物、ドアの開閉回数で変わります。また、保冷库が設置してある場所の換気状態でも変わります。

重要

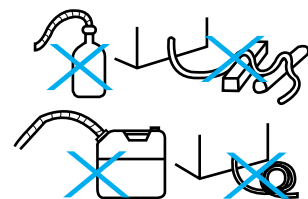
水受け容器は点線より下の大きさにしてください。



注意

排水ホースを延長して室外に排水する場合は排水ホースをまっすぐに伸ばしてください。排水ホースが曲がっていると庫内に水滴がおちてくる可能性があります。排水ホースの確認をしてください。

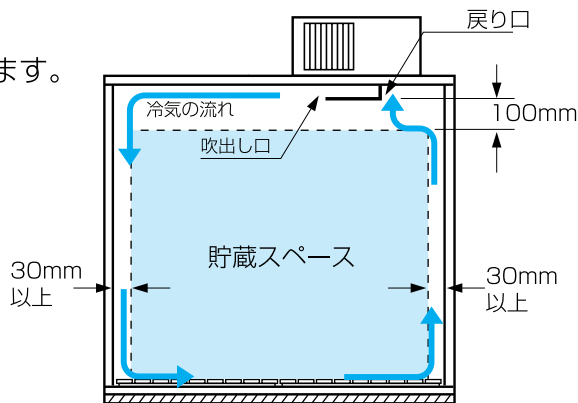
【やってはいけない例】



4.2.9.貯蔵品の入れ方について

重要

- 1 貯蔵品を庫内に入れるとき、壁面から30mm以上開けて、冷気が庫内をまんべんなく循環するようにしてください。
- 2 庫内上部には冷気の吹出し口、戻り口があります。この部分がふさがれると冷却できませんので、100mm以上のすき間を取ってください。
- 3 温度が高いものは、外気温度と同じになるまで待ってから入れてください。
- 4 乾物(お茶、乾燥シイタケ等)は湿りますので密閉できる容器に入れるか、ビニール袋などに入れてください。



4.2.10.玄米の貯蔵について

GB3000Cは、30kgの紙袋で54袋(27俵)の貯蔵ができます。

GB6000Cは、30kgの紙袋で108袋(54俵)の貯蔵ができます。

- 1 GB3000Cは6列・9段に、GB6000Cは12列・9段に積んでください。庫内壁面(前後左右)に紙袋がふれないよう30mm以上のすき間を開けてください。
- 2 温度設定は 12°C 前後に設定してください。 15°C 以下になっていれば虫の発生はありませんし、古米化も防止できます。
- 3 玄米を貯蔵するときは、水分の多い品物(野菜・果物など)や香りを発生する品物との同時貯蔵はしないでください。一緒に貯蔵できる物は、封印のしてあるビール類、飲料水、缶詰などです。

- 4 精米を行う場合は袋を庫外に出し、中の玄米が外気温度と同じになってから精米してください。夏場は温度差が大きいため12時間以上の時間が必要です。
- 5 初夏から夏(6~9月)にかけて玄米を取り出すときは、早朝の温度が低いときに取り出すよう心がけてください。

重要

- 貯蔵中の米袋に冷気が直接当たらないようにしてください。
- 必ず、冷気の循環路を確保してください。

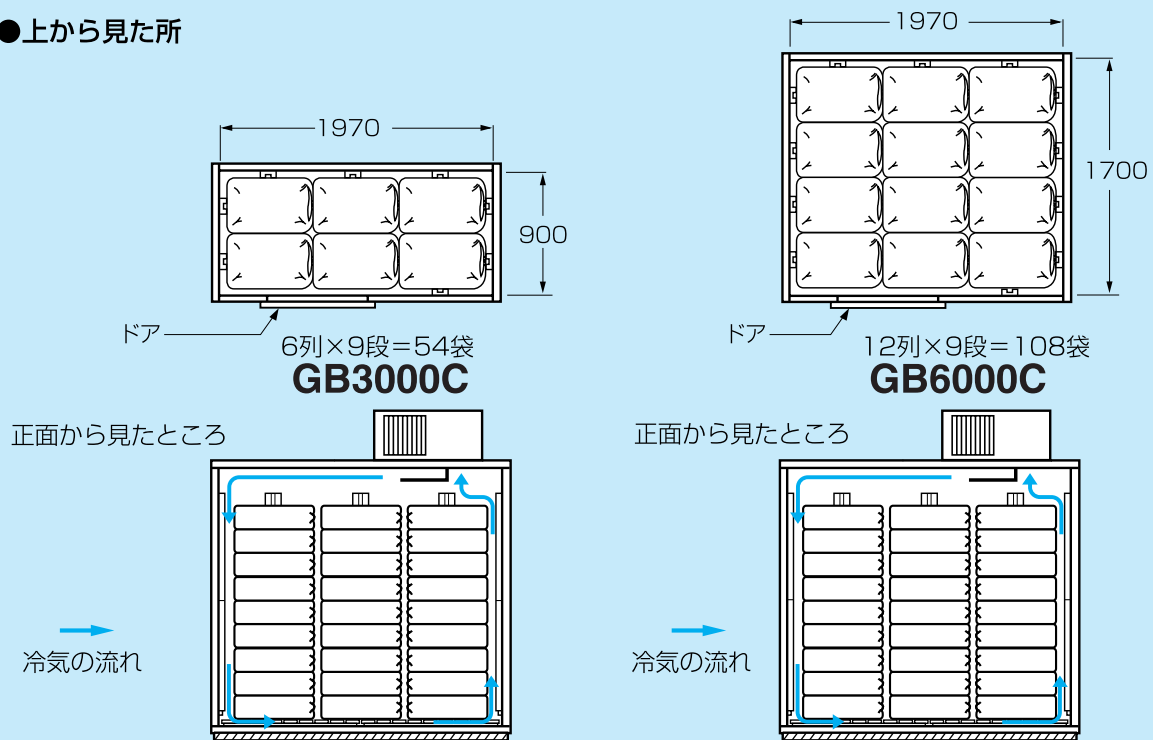
重要

ドアがしっかり閉まっていないと庫内に露が付き、お米がカビることがあります。

重要

冷えた玄米を外気にさらすと、表面に露が付き（結露）玄米の表面が白くひび割れを起こすことがあります。紙袋の口は開けないでください。精米直前に開封してください。

●上から見た所



4.2.11.結露について

入梅から夏にかけてドアの合わせ部に露がつくことがありますが、庫内には影響がありません。また、著しく高湿・高温の時には、本体全体に結露が生ずることがありますが故障ではありません。風通しをよくしてください。

4.2.12.カギについて

貯蔵品の出し入れが終わったら必ずカギをかけてください。カギをかけるときは中に人がいないことを確認してください。

キーは2個ありますので別々に保管すると紛失したときに安心です。2個とも紛失して注文するときは、キーの番号を連絡してください。

5

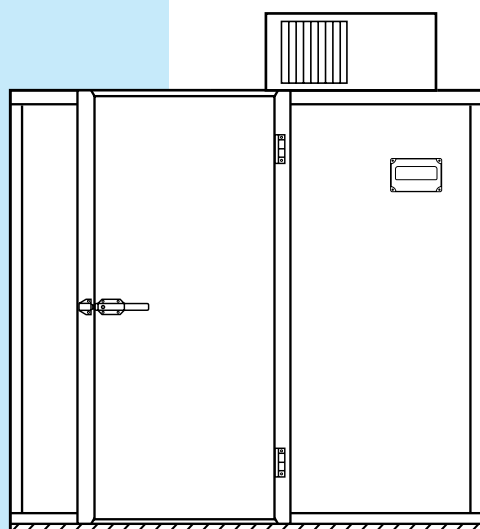
点検と掃除と廃棄

この章では、機械の点検箇所と方法、掃除箇所と方法および廃棄について説明しています。

5.1.点検箇所と方法

5.2.掃除箇所と方法

5.3.貯蔵庫の廃棄について



※図はドア右開きの場合

5.1.点検箇所と方法

5.1.1.庫内温度の点検

- 温度表示で庫内温度の確認をしてください。

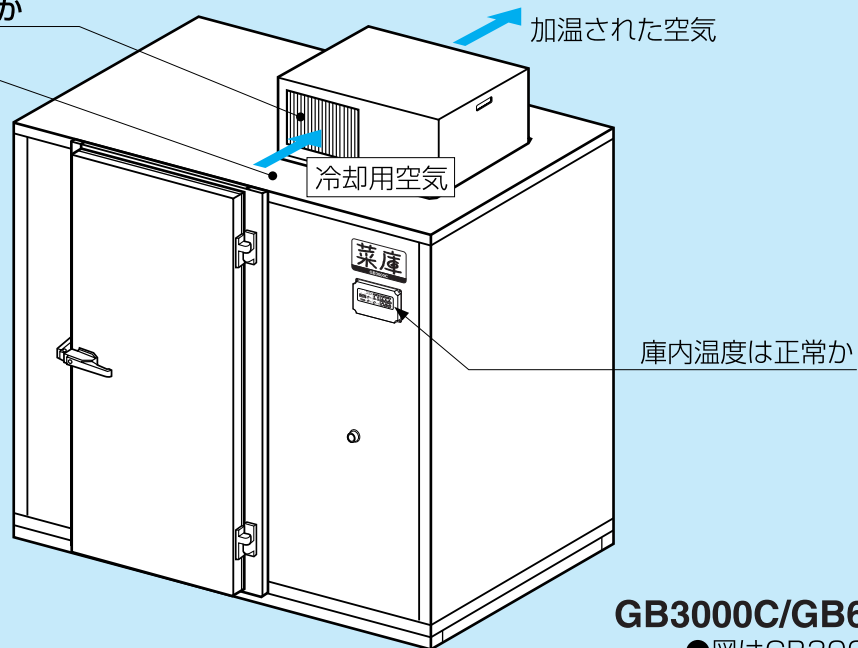


本体や冷蔵ユニットの上に乗ったり、物を置かないでください。ドアを開けた時に物が落下し、ケガをすることがあります。

5.1.2.凝縮器の点検

- 冷蔵ユニットの前面、後面には物を置かないでください。
- 凝縮器のフィンにホコリがついていないか確認してください。冷却用空気が凝縮器のフィンの部分を通過しています。ここがふさがれますと、冷却能力が下がり、庫内が冷えなくなります。また冷蔵ユニットの寿命を短くしますので注意してください。

凝縮器にホコリはないか
この上に物を置かない



GB3000C/GB6000C

- 図はGB3000C
- ※ドア右開きの場合

5.1.3.設置場所室温の点検

- 室内の温度が35℃以下であることを確認してください。
- 室温が35℃以上になると冷却能力がいちじるしく低下します。また電気代のムダや、冷蔵ユニットの故障の原因となりますので風通しをよくする工夫をしてください。



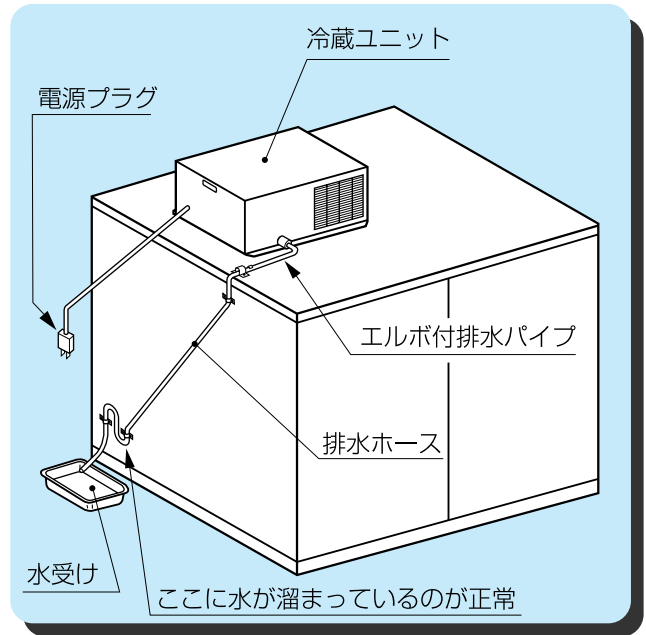
部屋の温度は35℃以下

5.点検と掃除と廃棄

5.1.4.排水の点検

- エルボ付排水パイプ・排水ホースは冷蔵ユニットに接続され、先端まで詰まらずに水が流れて行くか確認してください。

エルボ付排水パイプ・排水ホースがしっかり差し込まれていることを確認してください。本体右側のS字形の曲がりには、わざと水が溜まるようにしてあります。U字の部分には水が溜まっているのが正常です。「水受け」に溜まった排水はこまめに捨ててください。



5.1.5.長期間使用しないとき

- 電源プラグを抜き、ドアを開いて、庫内を乾燥させてください。

警告

- 冷蔵ユニットの内部に指や棒、針金等を入れないでください。
- 冷気の吹出し口、戻り口に手を入れないでください。感電やケガをすることがあります。

5.2.掃除箇所と方法

5.2.1.凝縮器フィンの掃除

- 1 電源プラグを抜いて、運転を停止します。
- 2 掃除機と柔らかい毛のブラシを用意して、フィンに付着したホコリを取り除きます。

警告

- 1.凝縮器のフィンに素手でさわらないでください。ケガをする恐れがあります。
- 2.水は絶対にかけないでください。



図はGB3000C
ドア右開きの場合

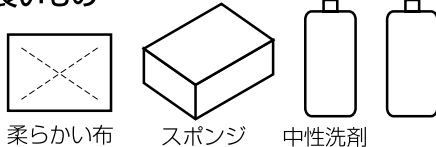
注意

- 1.ブラシはフィンに沿って上下に動かします。フィンを曲げないようにやさしく扱ってください。
- 2.刃物や先の鋭いものを使わないでください。フィンや凝縮器が破損することがあります。

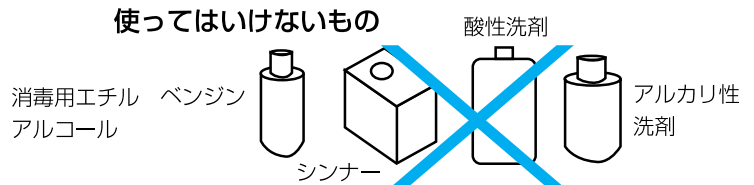
5.2.2. ドアや庫内の掃除

- ① 電源プラグを抜いて、運転を停止します。
- ② 洗剤を使う場合は、薄めた中性洗剤を柔らかい布かスポンジに含ませて拭いてください。次に、洗剤が残らないよう、水拭きしてください。**水をかけて洗わないでください。**
- ③ かびが見られるときは、消毒用エチルアルコールをスプレーすると効果があります。アルコールの臭いがなくなるまでドアを開けておいてください。

使って良いもの



使ってはいけないもの



警告

- 1.消毒用エチルアルコール以外の溶剤（例えばベンジンやシンナーなど）や酸性やアルカリ性の洗剤（風呂用洗剤など）は絶対に使わないでください。
- 2.冷蔵ユニットには直接水をかけないでください。漏電や故障の原因になります。

5.3.貯蔵庫の廃棄について

- 長年お使いいただいた後、廃棄される場合は、必ず冷蔵ユニットをはずし、本体と別にしてください。
- 廃棄は一般廃棄物として処理ください。
(不法投棄は絶対にしないでください。廃棄物処理法により罰せられます。)
- 冷蔵ユニットには、冷媒としてフロンを充てんしています。

注意

- 地球環境保護のため、次の事が法律で決められていますので必ず守ってください。

 - 1.この製品に封入されている冷媒をみだりに大気中に放出しないでください。
 - 2.この製品の廃棄時は、封入されている冷媒を回収してください。

冷媒の回収は第1種フロン類回収業者に依頼されるか、ご購入先に相談してください。

※フロンの回収には費用が掛かりますので、ご負担をお願い致します。

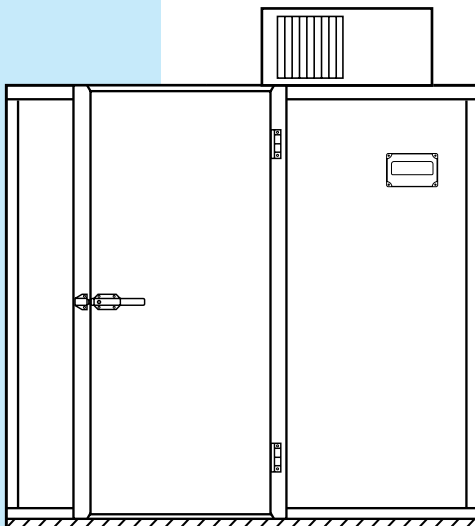
- この製品に使用しているフロン等は次の通りです。

冷媒の種類と量	HFC-134a、315g
冷凍機油の種類と量	NEO32、270ml

6

不調診断と処置

この章では、機械の不調の様子を調べていただくこと、処置していただくこと、および参照していただくページについて説明しています。



※図はドア右開きの場合

6.不調診断と処置

万一不調が起きたときは、まず次のことをお調べください。容易に処置できることがあります。それでもなお調子が悪いときは、ご購入先、又は、弊社にご連絡ください。

不調の様子	調べていただくこと	処置していただくこと	参 照
チェックコードC1が表示される(点滅)	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドアが少し開いていませんか。 2. 冷蔵ユニットの前後に物が置かれていませんか。 3. 凝縮器のフィンにホコリがついていませんか。 4. 凝縮器のファンは動いていますか。(圧縮機と同時運転) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドアを確実に閉める。 2. 物を取り除く。 3. ホコリがあれば掃除をする。 4. 購入先にご連絡ください。 	<p>P.24</p> <p>P.25</p>
エラーコードE3~E9が表示される(点滅)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 部品の故障です。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 購入先にご連絡ください。 	<p>P.20</p>
庫内がまったく冷えない	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電源が入っていますか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電源プラグを確認する。 	<p>P.18</p>
冷蔵ユニットがすぐ止まる。(冷えない)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 風向板の取り付けは正しいですか(冷気の吹き出し口と戻り口がありますか)。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 風向板の取り付けを確認する。 	<p>P.21</p> <p>組立説明書のP.15</p>
設定温度まで冷えない	<ol style="list-style-type: none"> 1. 直射日光が当たっていませんか。 2. 風通しが悪く周囲の温度が高くなっていませんか。 3. ドアを頻繁に開けていませんか。 4. 凝縮器のフィンにホコリがついていませんか。 5. 上面に物が置かれて凝縮器の冷却空気が流れにくくなっていませんか。 6. 庫内に物を詰めすぎていませんか。 7. 設定温度は希望の温度に設定してありますか。 8. ドアにすき間がありませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 直射日光を防ぐ。 2. 風通しを良くするように工夫する。 3. ドアの開閉回数を減らす。 4. ホコリの確認をし、ホコリがあれば掃除をする。 5. 物を取り除く。 6. 庫内の物を少なくする。 7. 設定温度が違っていれば再設定する。庫内温度は設定温度に対して上下2℃の範囲で制御します。 8. ドアのすき間をなくす。 	<p>P.17</p> <p>P.17</p> <p>P.24</p> <p>P.25</p> <p>P.24</p> <p>P.21</p> <p>P.22</p> <p>P.19</p> <p>組立説明書のP.13、P.14</p>
庫内温度が点滅する	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドアが開いていませんか。 2. ドアを頻繁に開けていませんか。 3. 熱いものを入れていませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドアを閉める。 2. ドアの開閉回数を減らす。 3. 熱いものは、冷めてから入れる。 	<p>P.17</p>

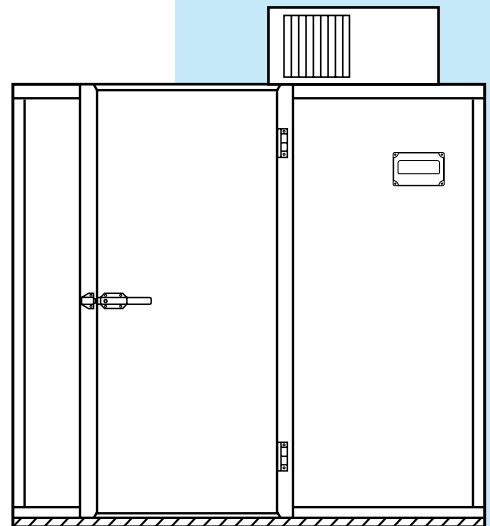
6.不調診断と処置

不調の様子	調べていただくこと	処置していただくこと	参 照
設定温度以下を表示する	<ol style="list-style-type: none"> 1.庫内に物を詰めすぎていませんか。 2.庫内の冷氣循環路は確保されていますか。 3.設定温度と庫外温度の差が少なくありませんか。 4.設定温度は希望の温度に設定してありますか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.庫内の物を少なくする。 2.冷氣循環路を確保する。 3.圧縮機の最低運転時間が3分間のため、一時的に設定温度以下を表示することがありますが、異常ではありません。 4.設定温度が違っていれば再設定する。庫内温度は設定温度に対して上下2℃の範囲で制御します。 	<p>P.21 P.22 P.21 P.22 P.19</p> <p>P.19</p>
庫内に水滴が落ちてくる	<ol style="list-style-type: none"> 1.エルボ付排水パイプは浮き上がっていませんか。 2.エルボ付排水パイプ・ホースはしっかり差し込まれていますか。 3.本体が前後左右に傾いていませんか。 4.排水ホースの先端が上に曲っていませんか。 5.排水ホースの先が丸まっていますか。 6.排水ホースのS字部分が大きすぎませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.パイプサドルでしっかりと固定し、浮き上がりをなくす。 2.エルボ付排水パイプ・ホースを接続口にしっかりと差し込む。 3.本体を水平にする。 4.排水ホースの曲がりをなくす。 5.排水ホースの丸まりをなくすか、余っている排水ホースを切断する。 6.S字部分の高さを200mm以下にする。 	<p>P.25</p> <p>P.25</p> <p>P.17</p> <p>P.21</p> <p>P.21</p> <p>P.21</p>
庫内に露がつく	<ol style="list-style-type: none"> 1.ドアが開いていませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.ドアをしっかりと閉める。 	
本体の外に露がつく	<ol style="list-style-type: none"> 1.周囲の温度や湿度が高くありませんか。 2.ドアの合わせ部に露がついていませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1.菜庫の設置してある室内の温度が35℃以上の場合や湿度が高い時は換気をよくするよう工夫する。 2.ドアの合わせ部には露がつくことがあります。 	<p>P.22 P.24</p> <p>P.22</p>
異常音がある	<ol style="list-style-type: none"> 1.保冷库を設置した床は、しっかりしていますか。 2.冷蔵ユニットは確実に固定されていますか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1-1.床面が柔らかい状態であれば、設置場所を変更する。 1-2.床が凹まない様に補強する。 2. ネジのゆるみを点検し、増締めをする。 	<p>P. 7 P.17</p>

7

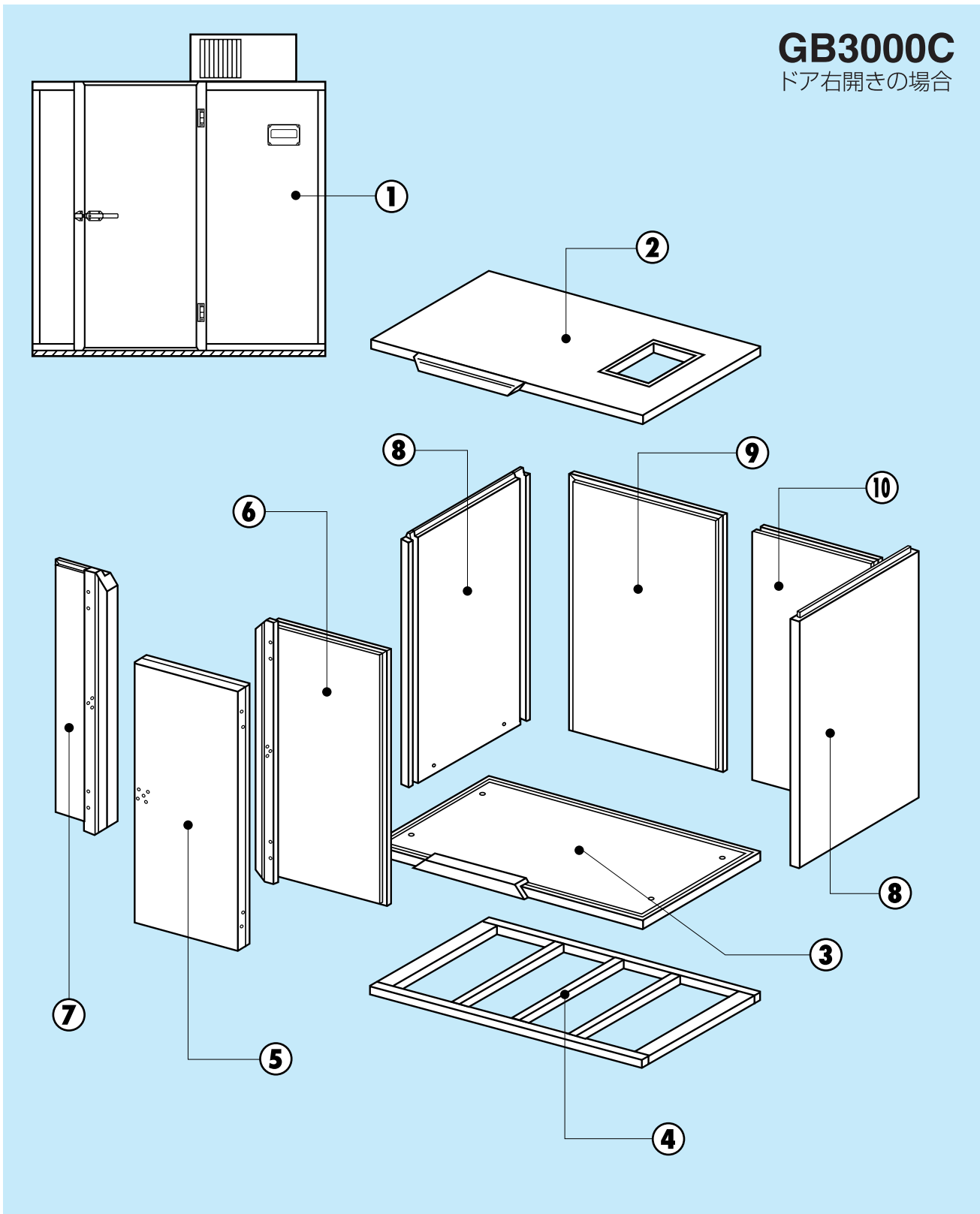
保守部品

この章では、主な保守部品について説明しています。



※図はドア右開きの場合

7.保守部品

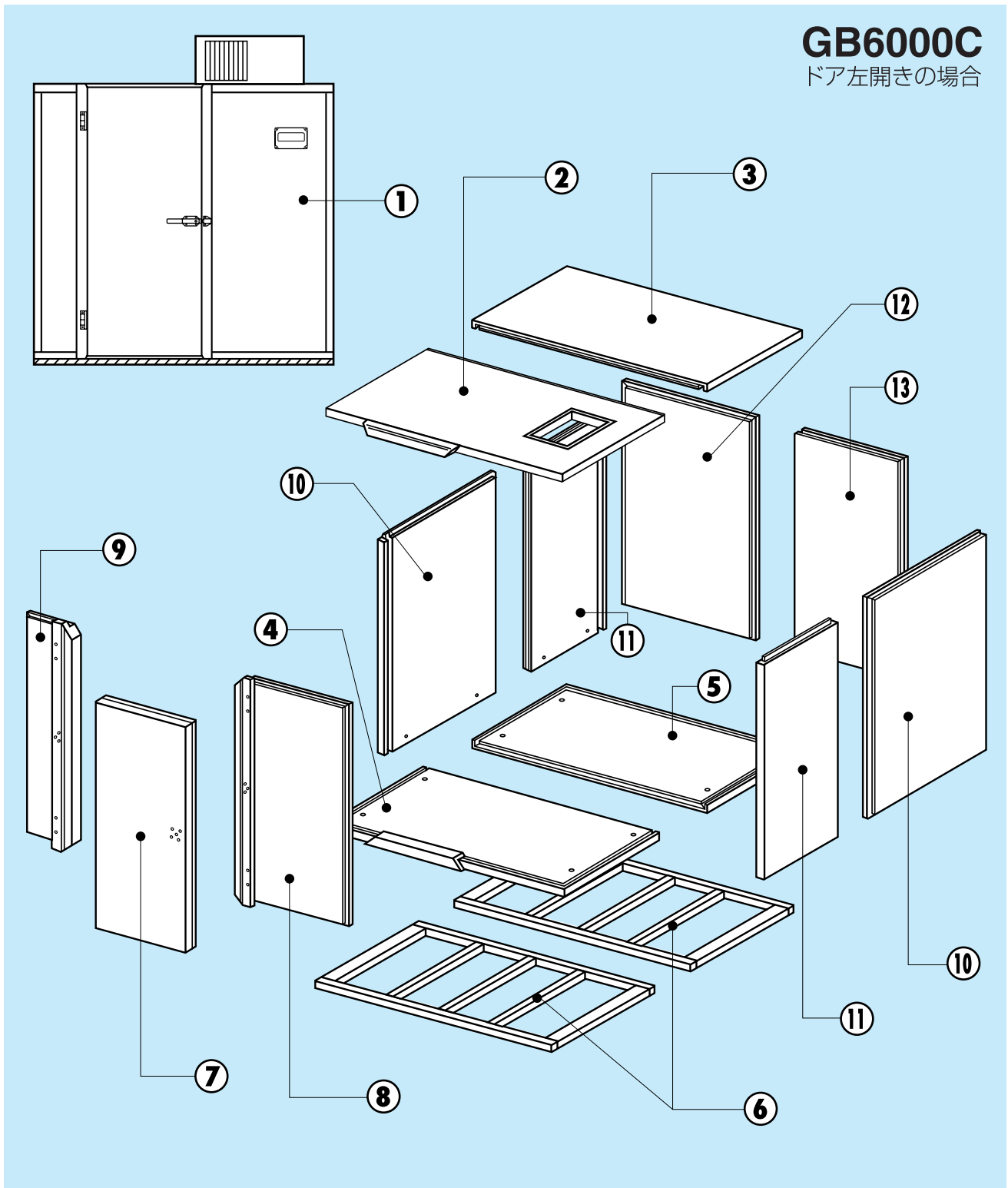


番号	コードNO.	部品名	数量
1	10710-000003	本体一式	1
2	10710-101001	天パネル	1
3	10710-101004	床パネル	1
4	10710-105002	据付台	1
5	10710-103001	ドアパネル	1

番号	コードNO.	部品名	数量
6	10710-100009	壁パネル (前・右)	1
7	10710-100006	壁パネル (前・左)	1
8	10710-100002	壁パネル (横)	2
9	10710-100003	壁パネル (後・左)	1
10	10710-100004	壁パネル (後・右)	1

7.保守部品

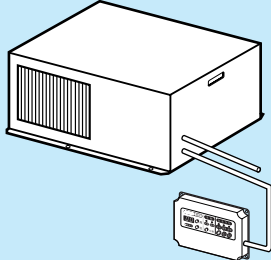
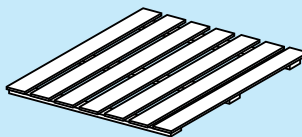
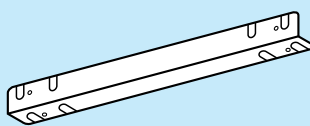

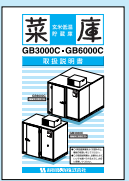
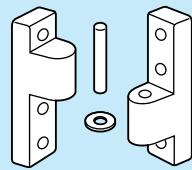
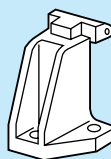
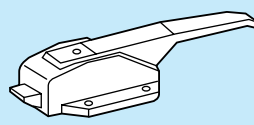
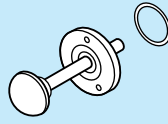
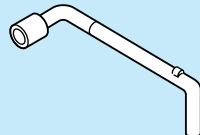
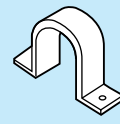
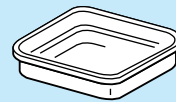
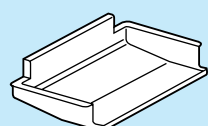

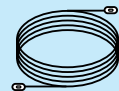
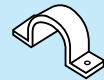
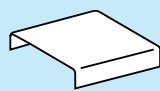
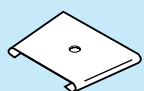
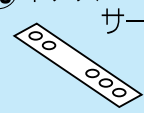




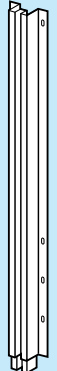
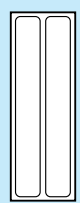


GB6000C ドア左開きの場合



番号	コードNO.	部品名	数量
1	10711-000003	本体一式	1
2	10711-101001	天パネル (前)	1
3	10711-101004	天パネル (後)	1
4	10711-101007	床パネル (前)	1
5	10711-101011	床パネル (後)	1
6	10711-105002	据付台	2
7	10710-103001	ドアパネル	1

番号	コードNO.	部品名	数量
8	10711-100011	壁パネル (前・右)	1
9	10711-100007	壁パネル (前・左)	1
10	10711-100002	壁パネル (横・大)	2
11	10711-100003	壁パネル (横・小)	2
12	10711-100004	壁パネル (後・右)	1
13	10711-100005	壁パネル (後・右)	1

7.保守部品

① 冷蔵ユニット 	② すのこ 	③ 床・壁固定ステー 	④ スパースー (t1)、(t3) 	
⑤ 取扱説明書 	⑥ 蝶番 	⑦ ハンドル受 	⑧ ハンドル 	⑨ キー 
⑩ 安全押棒 	⑪ エルボ付排水パイプ 	⑫ パイプサドル 	⑬ 水受け 	
⑭ 風向板 	⑮ 排水ホース 	⑯ アース線 	⑰ クランプ 	⑱ 据付台接合金具 
⑲ 締結金具 	⑳ ドアスペーサー(A) 			
㉑ ドアスペーサー(B) 	㉒ 締結金具カバー 			
㉓ コードクランプ 	㉔ 出入口枠シール 			
㉕ 荷摺り柱 (大) 	㉖ 出入口枠シール (2) 	㉗ 出入口枠シール (3) 	㉘ 押棒シール 	

番号	コードNO.	部品名	数量	備考
1	10710-106005	冷蔵ユニット (単相400W)	1	CR-401LL2 (操作盤付)
	10710-106006	冷蔵ユニット (三相400W)	1	CR-403LL2 (操作盤付)
2	10710-105001	すのこ	2	GB3000C用
	10711-105001	すのこ	4	GB6000C用
3	10710-204006	床・壁固定ステー	2	GB3000C用
	10711-204001	床・壁固定ステー	4	GB6000C用
4	10710-204011	スパースー (t3)	20	GB6000Cは30枚
	10710-204012	スパースー (t1)	10	GB6000Cは20枚
5	10710-200010	取扱説明書	1	
6	10710-204001	蝶番	2	一式
7	10710-204003	ハンドル受	1	
8	10710-204002	ハンドル	1	
9	10710-204020	キー	2	
10	10710-204004	安全押棒	1	Oリング付
11	10710-104002	エルボ付排水パイプ	1	
12	10718-204024	パイプサドル	1	
13	10707-201521	水受け	1	
14	10710-204021	風向板	1	
15	10710-206021	排水ホース	1	3m
16	10705-202013	アース線	1	5m
17	10705-202011	クランプ	3	
18	10711-204002	据付台接合金具	2	GB6000Cのみ
19	10711-204003	締結金具	2	GB6000Cは10個
20	10711-204004	ドアスペーサー (A)	4	
21	10711-204005	ドアスペーサー (B)	2	
22	10604-210020	コードクランプ	3	
23	10762-204003	荷摺り柱 (大)	16	GB6000Cは24本
24	10741-204011	締結金具カバー	2	GB6000Cは6個
25	10710-201038	出入口枠シール	1	
26	10710-204027	出入口枠シール (2)	1	
27	10710-204028	出入口枠シール (3)	1	
28	10710-204005	押棒シール	1	

8

連絡先

機械に異常が発生し、原因が不明で適切な処置ができない場合は、購入先または下記のところへ連絡してください。

購 入 先	
住 所	
T E L	

静岡製機株式会社

本 社	〒437-8601 静岡県袋井市山名町4-1	☎袋 井	(0538) 42-3116	FAX.(0538) 45-0316
札幌営業所	〒007-0804 札幌市東区東苗穂4条3丁目4番12号	☎札 幌	(011) 781-2234	FAX.(011) 780-2273
仙台営業所	〒989-6135 宮城県古川市稲葉字亀ノ子50-1	☎古 川	(0229) 23-7210	FAX.(0229) 21-1330
新潟営業所	〒950-0923 新潟県新潟市姥ヶ山1丁目5番30号	☎新 潟	(025) 287-1110	FAX.(025) 257-1197
関東営業所	〒302-0017 茨城県取手市桑原字桑原1424-1	☎取 手	(0297) 73-3530	FAX.(0297) 70-1137
中部営業所	〒437-0023 静岡県袋井市高尾2630	☎袋 井	(0538) 43-2251	FAX.(0538) 45-0310
北陸営業所	〒920-0365 石川県金沢市神野町10-1-1	☎金 沢	(076) 249-6177	FAX.(076) 240-9333
大阪営業所	〒661-0032 兵庫県尼崎市武庫之荘東2丁目10-8	☎大 阪	(06) 6432-7890	FAX.(06) 6434-2184
岡山営業所	〒700-0975 岡山県岡山市今2丁目8-12	☎岡 山	(086) 244-4123	FAX.(086) 244-9300
九州営業所	〒839-0862 福岡県久留米市野中町1438-1	☎久留米	(0942) 32-4495	FAX.(0942) 31-7373

